

令和元年度「コミュニケーション英語Ⅱ-2」学習目標および評価基準

1. 科目およびレポート別の学習目標と学習内容

R 番号	提出時期	学習内容 (教科書の構成)	学習目標 1. 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ることができる。 2. 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 3. 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 4. 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。	評価の観点のポイント			
				コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
1	4月下旬	Lesson 6 Microcosm in the Sea 世界遺産グレートバリアリーフ	○動詞の目的語になる if 節 ●主張する	・グレートバリアリーフについて関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・読んだことに基づいて自分の考えを主張することができる。	・世界遺産に関するプレゼンテーションについて概要や要点をとらえることができる。	・世界遺産の抱える問題を理解している。主張する表現の使い方を理解している。
2	5月中旬	Lesson 7 Hula, Dance for Tomorrow 笑顔をつなぐ踊り	○知覚動詞 ●夢を語る	・フラダンスについて関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・自分の夢について説明することができる。適切な速さや声の大きさを話することができる。	・フラダンスについて読み、概要や要点をとらえることができる。	・笑顔をつなぐ踊りとしてのフラダンスについて理解している。
3	6月中旬	Lesson 8 Magic of the Cotswolds 魔法にかけられて	○関係副詞：<where, when> ●思い出を語る	・コッツウォルズ地方について関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・関係副詞を適切に使って場所について正確に話したり書いたりすることができる。	・さおりのコッツウォルズ地方についての説明を読み、概要や要点をとらえることができる。	・コッツウォルズ地方と人々のライフスタイルについて理解している。
4	7月中旬	Lesson 9 The Bitter Truth about Chocolate 甘いチョコレート の苦い現実	○使役動詞 ●感動を表す	・カカオ豆の生産現状とフェアトレードについて関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・引用する表現を適切に使って発表することができる。	・カカオ豆の生産現状に関する説明を読み、概要や要点をとらえることができる。	・カカオ豆の生産現状とフェアトレードシステムについて理解している。
5	8月下旬	Lesson 10 Designing for Peace デザインで世界を変える	○分詞構文 1 ●引用する	・デザインの重要性について充分理解している。	・分詞構文を使って正確に表現できる。	・本文について要点や概要を読み取ることができる。	・デザインの価値について理解している。英文の内容を読み取ることができる。
6	9月下旬	Reading 2 Olivia オリビア	○分詞構文 2 ●訂正する	・オリビアについて関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。	・自分の考えについて充分、説明することができる。	・オリビアに関する事実や書き手の意見について正確に読み取ることができる。	・オリビアにかける筆者の思いについて理解している。

2 評価方法と基準

評価対象項目	基準	各項目別評価基準
(1) レポート	6回	・上記各レポートの理解度に応じて評価する。基本的な部分が理解できていない場合は再提出とする。
(2) スクーリング 出席時間数	8回	・スクーリングに8時間以上の出席が必要である。
(3) 試験	2回	・R 1～R 3の範囲で7月試験を、R 4～R 6の範囲で10月試験を実施する。

3 単位数……2単位

4 教科書……All aboard! English Communication II (東京書籍)

5 学習書……All aboard! English Communication II (NHK 出版)